

※この説明書は、使用前によくお読みください。
 なお、使用が終わるまでお手元に保管してください。

1371
 A(1105)

頭痛・生理痛・歯痛・解熱に

解熱鎮痛薬

ケロリン錠S

【特徴】 **ケロリン錠S**に配合されているアセチルサリチル酸は、痛みと熱のもととなるプロスタグランジンを抑え、痛みと熱にすばやく効果をあらわし、その作用も長時間持続します。又無水カフェインは脳血管の緊張をやわらげ、脳の血行を良くし、頭痛を鎮める働きがあります。**ケロリン錠S**は服用しやすい小粒の錠剤です。

⚠ 使用上の注意

してはいけないこと



(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

1. 次の人は服用しないでください

- (1) 本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
- (3) 15歳未満の小児。

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください

他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬

3. 服用時は飲酒しないでください 4. 長期連用しないでください

相談すること



1. 次の人は服用前に医師、歯科医師又は薬剤師に相談してください

- (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 高齢者。
- (4) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
- (5) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (6) 次の診断を受けた人。
 心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師又は薬剤師に相談してください

- (1) 服用後、次の症状があらわれた場合。

関係部位	症 状
皮ふ	発疹・発赤、かゆみ
消化器	悪心・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい

(裏面につづく)

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しき等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群) 中毒性表皮壊死症 (ライエル症候群)	高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の激しい症状が、全身の皮ふ、口や目の粘膜にあらわれる。
ぜんそく	

(2) 5～6回服用しても症状がよくなる場合。

効能・効果

頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・
ねんざ痛・月経痛（生理痛）・外傷痛の鎮痛。悪寒・発熱時の解熱。

用法・用量

次の1回量を1日2回を限度とし、なるべく空腹時をさけて服用してください。服用間隔は6時間以上おいてください。

年 齢	1回量	1日服用回数
成人（15歳以上）	2錠	2回
15歳未満	服用しないこと	

<用法・用量に関連する注意>

- (1) 本剤は、定められた用法、用量を厳守してください。
- (2) 錠剤の取出し方：右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押し、裏面のグラシン紙を破り、取り出してお飲みください。（誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります）

（PTPシートの取り出し図）



成分・分量 1日量（4錠中）

アセチルサリチル酸 ……………1200mg 無水カフェイン ……………100mg
添加物として無水リン酸水素カルシウム、タルク、トウモロコシデンプン、その他3成分を含有します。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない、湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手のとどかない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わる。）
- (4) 配置期限をすぎた製品は使用しないでください。

本品についてのお問い合わせは、下記にお願いいたします。
内外薬品株式会社 お客様相談窓口 富山県富山市三番町3-10
☎076(421)5531 受付時間 9:00～17:00（土、日、祝日を除く）



製造販売元
内外薬品株式会社
富山県富山市三番町3-10